



給食だよ

令和3年8月25日 松島さくら保育園



9月1日は防災の日



9月1日の「防災の日」は、『1923年9月1日に起きた関東大震災の教訓を忘れない』という意味と、この時期に多い台風への心構えの意味も含めて1960年に制定されたものです。2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震では、大きな被害をもたらしました。また、今年は長雨の影響で、日本各地で土砂災害が多発しています。いざという時のために、食料の準備をきちんとしておくとともに、家庭でも災害対策について再確認をしてみましょう。

- ☆水って大事！！一人一日3リットル！（飲料水と生活用水）
- ☆常温で長期保存できるもの！（年に一度は期限チェックを）
- ☆開封してすぐに食べられるもの！（手で簡単にあけられるもの）
- ☆自分の好物も忘れずに！（気分転換になりストレス解消に）

常備食のポイント

水分と一緒に摂取できるもの（ラーメン缶、おでん缶など）の方が、より理想的だといえます。



★うさぎ蒸しパン（十五夜おやつ）

つ)

<材料> 5個分

蒸しパンミックス・・・100g

牛乳・・・・・・・・・・50cc

ノンエッグマヨネーズ・・・大さじ1

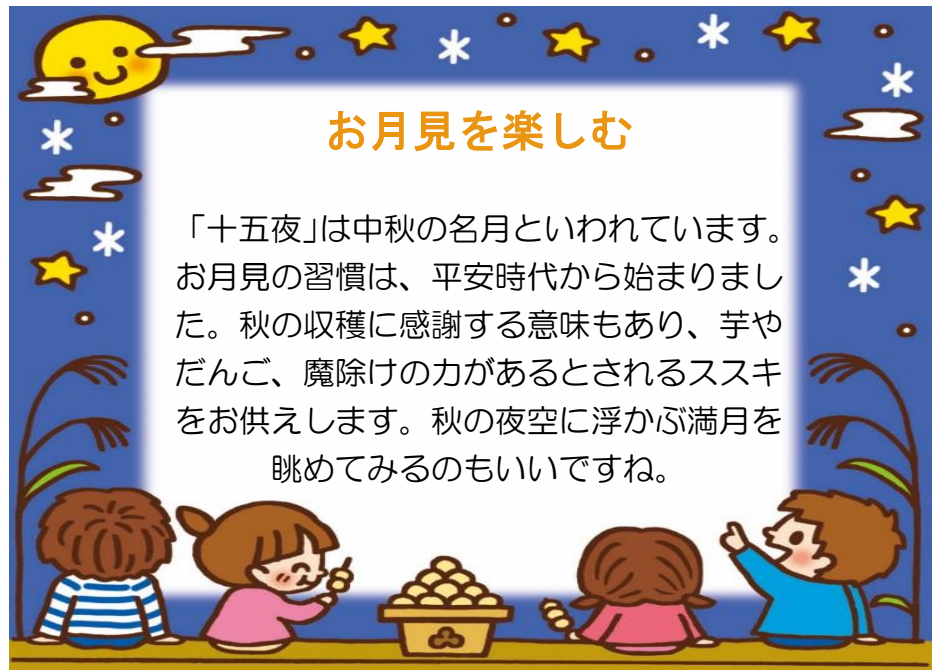
フィンガービスケット・・・10本

クランベリー・・・・・・・・10粒

1. ミックス粉、牛乳、マヨネーズを混ぜる。
2. カップに流し入れ、スチームで20分蒸す。
3. 蒸しあがったら、フィンガービスケットを耳に見立てて指す。（一人2本）
4. クランベリーを目にする。



簡単に作れるので、お家でも子どもさんと楽しみながら作ってみてください。



お月見を楽しむ

「十五夜」は中秋の名月といわれています。お月見の習慣は、平安時代から始まりました。秋の収穫に感謝する意味もあり、芋やだんご、魔除けの力があるとされるすすきをお供えします。秋の夜空に浮かぶ満月を眺めてみるのもいいですね。